

2022年1月30日(日)上福岡教会 Cs中高科礼拝

## 「御国を来たせたまえ」 聖書 マタイによる福音書6章9～13節

問 「御国を来たせたまえ」では、何を祈り願うのですか？

答 神さまの恵みの支配が教会の中で確立され、教会を通して広げられ、ついには

イエスさまが再び来て完成してください、ということです。」(子どもカテキズム 80)

1月最後の日曜日、まず私たちは週の初めにまことの神様を礼拝し、いのちのパンをいただきます。オミクロン株の感染拡大が続く中で、中高科の皆さん、お一人ひとりも守られますように。中高生ライングループでお互いのことを覚えてお祈りし交流しましょう。

今朝は、主の祈りの第2番目の祈り「御国を来たせたまえ」です。「御国」というのは「神様のご支配のあるところ」、つまり救い主イエスさまが王さまである神の国です。神様は「新しい天と地」を約束してくださっています(黙示録21章)。それはイエスさまの再臨によらなければ完成しません。私たちにその「時」は知らされていませんから「御国を来たせたまえ」と待ち望みながら生きています。最近ますます世界の状況は暗く不安がいつばいです。「地震・戦争・疫病……」2020年、21年の世界中のコロナ禍、1月15日の火山大爆発、次々起こる大きな地震、人間たちの世界はストレスがたまり、悲しい事件が起こり、受験生がナイフをもって暴れた事件も起こりました。「神様助けてください」と祈りたいですね。創世記の最初を読むと「神様が極めてよくこの世界を創造された」とあります。でも残念なことに人間が神様との約束を破り、罪と悲惨の中を生きるようになったことも書かれています。人間は自分が王様になって自己中心に生きるようになり神様を畏れなくなってしまうました。

この宇宙と地球、大自然の調和、生態系の素晴らしい繋がり、最近ユーチューブで「アワ プラネット」という番組に出会いました。「森・密林・動物・海・淡水・氷河……」と地球の大自然を見せてくれるのです。ぜひ神秘のこの地球、神様の創造の御業の素晴らしい世界を見てください。きっと感動し驚くことでしょう。でも人間たちの罪深さによって破壊され続けています。森も失われ、貴重な生物も失われ、この世界はいったいどうなってしまうのでしょうか？

イエスさまが再臨される時神の国は完成します。ですから私たちには希望があります。イエスさまがくださる罪からの救いの恵みをあなたは信じていますか？ 私たちの身代わりに一番つらい十字架刑にかかり血を流し、私たちが神様から受ける罰を全部なしにする、といういのちを捨ててくださった愛です。そして、三日目に復活し死に勝利されました。その恵みを信じる神の家族たちが集まる教会で神の国は広がっていきます。完成に向かっているのです。私たちは神の子として用いられて伝道しますね。すると神様の家族が増えていきます。

伝道開始60周年、この間に坂戸、新座志木、せんげん台、という3つの教会が誕生しました。日本だけではなく世界中で礼拝をささげる神の家族が増えて、神の国がどんどん今日も広がっていきます。今週も主の祈りを祈りましょう。「御国を来たせたまえ」と祈りましょう。

祈り 「神さま、どうか御国を来たせてください。そして、イエスさまが再び来てくださり、神様の御国を完成させてください。イエスさまのお名前によって。アーメン。」